

Monthly Repo. ならやま

八木 順一

12月3日(木) 活動 雨後曇り時々晴れ 40名

あいにくの悪天候のため、作業開始が一時間遅れるも、全員竹の切り出しや運搬作業に励む。これらの竹は畑や池の柵に使用したり、トイレの目隠しに使うとのこと。あとはこれを使っての大変な作業が待っている。各Gともこれらの作業に当たるが、ほかに花班は午後からマリーゴールドの撤去やチューリップ等の移植に精を出す。また、打ち合わせでは、山の一斉作業延期の件や忘年会実施の件について、再度連絡が行われる。

12月10日(木) 活動 曇り 70名

午前中、第三回目の山一斉作業に取り組み、その後芋煮会を実施。沢山の参加者で盛り上がり、すばらしい交歓の時間になった。里山Gはチップ作業に加え、コナラの株周りの整理等に取り組む。エコGは芋煮会準備のほかイチゴの移植等の活動と大忙し。景観Gは竹林の伐採や佐保自然の森でのチップ散布作業に向かう。ビオ班は水生生物調査、花班はダイコンのはさかけ作業、パト班は第4コース巡回とミーティングと目いっぱい作業だった。打ち合わせでは、一週間遅れた山一斉作業や本日の芋煮会の段取り等が連絡される。本日から一名新入会員。また、古くなった畑の柵が更新される。

12月17日(木) 活動 晴れ 70名

久しぶりの一斉清掃作業。会員全員がならやま全体に広がり、思ったより多くのごみを集める。これでならやまも全体が美しくなった。正月も無事迎えられそうである。やはり半期に一度はこういった全員一斉作業が必要、と実感した。里山Gはチップ作業や山への道路作りに、エコGはサトイモやゴボウの収穫や肥料やりに精を出す。景観Gは竹林伐採を中心に、ビオ班の池掃除や花班のワタ撤去と花類の移植等と多岐にわたる。またパト班は第2コースの巡回に出る。打ち合わせでは、他県の刈払機の死亡事故の件を説明した後、作業の安全には十分留意することや、本日の一斉清掃作業の段取りに触れたほか、先週入会した会員の自己紹介が行われる。

